

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年10月18日現在

概況 オレゴン州の2009年10月18日に終る1週間は、降雨を伴い日中の気温は多少平年を上回る気象であった。Willamette Valleyの日中の最高気温は71~77度Fとなり、夜間の最低気温は氷点下まで下がったが、平均気温は平年を2~4度F上回った。NC地区も同様日中は68~80度Fとなったが、最低気温は24~31度Fと低く、平均気温は平年を3~6度F下回った。1週間の降水量はValleyでは0.62~1.00インチ、NC地区では0.42~0.93インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.3日(前週:6.5日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より大幅に改善した。NC地区では低温で始まった週であったが、週半ばの降雨で気温が多少上がった。Sherman郡では土壌水分不足で遅れていた冬小麦の播種が降雨により促進された。10月18日現在、全州の77%(昨年:67%、5年平均:72%)にて播種が完了し、43%(昨年:10%、5年平均:32%)にて出芽した。播種並びに出芽は昨年及び平年より早い進捗であった。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	10	30	54	6
	Last week	29	47	24	1
Subsoil	This week	23	38	39	0
	Last week	37	45	18	0

冬小麦の生育状況(*)

Winter wheat(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	77	51	67	72
Emerged	43	25	10	32

冬麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	NA	NA	NA	NA	NA
Last week	NA	NA	NA	NA	NA

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years